

■事例概要カルテ 51

部 門	下水道事業		
名 称	防音建屋壁面デザイン	所 在 地	東京都港区
事 業 者	東京都	規 模	—

事業概要	工事現場における周辺景観への配慮		
事業手法	下水道事業		
事業期間	平成 14 年度		
規制・誘導方法	—		
配慮・工夫事項	・工事現場を文化的に地域に溶け込ませるため、防音建屋壁面のデザインを工夫		



六本木通りと骨とう通りの交差点であり、日本の伝統色である落ち着いた緑の「ちぐさねず」を防音建屋外壁(高さ 16m)に使用し、「下水道とアートの融合」を「テーマ」に「進歩」をイメージした黒と白のデザインを施した防音建屋の外壁デザイン



外壁デザインの完成を期に、そのお披露目と同時に防音建屋内において下水道パネル展とコシノジュンコのファッションショーを開催

シールド工事の発信立坑予定地に隣接するコシノジュンコオフィスと、現場担当者との話し合いの中で、「工事現場が文化的に地域に溶け込ませる」「ファッションデザインは衣服や物と美しくするが、下水道も水を浄化して美しくすることで、ともに人々の生活を美しくしている」という考えから、防音建屋壁面のデザインを地元青山のアーティストから提供してもらうことにより、この地区の景観と融合した工事現場が完成した。



位置図

事業段階区分			立地区区分				
構想・計画	設計・施工	維持管理	都心部	市街地 (商業・業務)	市街地 (住居系)	郊外	その他

■事例概要カルテ 52

部 門	下水道事業		
名 称	ポンプ場上部利用	所 在 地	大阪府大阪市
事 業 者	大阪市	規 模	整備面積 約 4,800 m ² せせらぎ長さ 100m

事業概要	住之江抽水所場内空間を有効活用した景観対策
事業手法	下水道事業
事業期間	平成 12 年度 ~
規制・誘導方法	—
配慮・工夫事項	・敷地に大規模な修景施設を整備し、地域の景観改善に寄与



抽水所敷地内に降った雨水を有効利用したせせらぎや、水車小屋、水田、竹林などを配置

住之江抽水所せせらぎの里は、抽水所敷地内に降った雨水を資源として有効利用し、親水性のある水辺を創出し、そう遠くない昔、市内にも多くあった風景をイメージし、市民の憩いの場を創出している。

抽水所周辺は工場が多く立地しており、特に周囲に公園が少ない地域である。そのような地域において、敷地の約 45%に修景施設を整備し、緑資源を形成するとともに、水環境の創造を行って、地域の景観改善に寄与している。



位置図

事業段階区分			立地区区分				
構想・計画	設計・施工	維持管理	都心部	市街地 (商業・業務)	市街地 (住居系)	郊 外	その他

■事例概要カルテ 53

部 門	下水道事業		
名 称	せせらぎ水路の創出	所 在 地	大阪府東大阪市鴻池地区
事 業 者	東大阪市	規 模	整備延長 約 3.3km 水路幅 約 12m 水深 約 10 cm

事業概要	下水再生水を活用した水辺空間の景観整備
事業手法	下水道事業
事業期間	平成7年度 ～ 平成15年度
規制・誘導方法	
配慮・工夫事項	<ul style="list-style-type: none"> ・東大阪市北部に位置する「鴻池水路」を有効利用することにより、水と親しめる景観整備 ・せせらぎ用水に鴻池処理場の下水処理水を再利用



せせらぎ用水に鴻池処理場の下水処理水を再利用

東大阪市では、北部に位置する「鴻池水路」を有効利用することにより、水と親しめる水辺空間の創造を行った。せせらぎ用水には鴻池処理場の下水処理水を再利用している。水路の整備にあたっては、東西約3kmの区間を7つのゾーンに分け、それぞれ異なった趣の景観整備を行うことにより、子供からお年寄りまで気軽に安心して楽しめる親水空間を形成している。



位置図

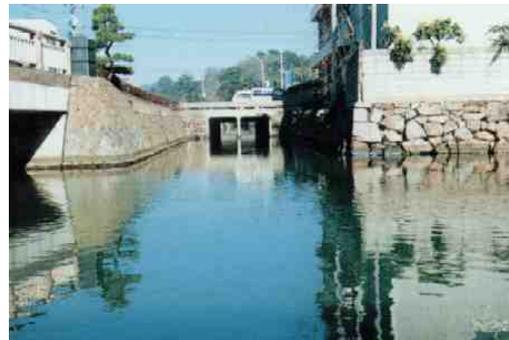
事業段階区分			立地区区分				
構想・計画	設計・施工	維持管理	都心部	市街地 (商業・業務)	市街地 (住居系)	郊外	その他

■事例概要カルテ 54

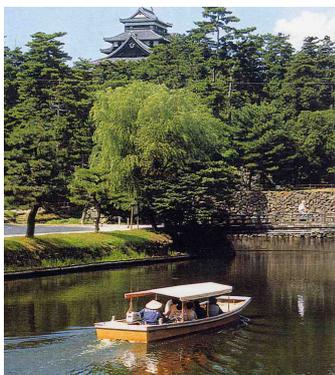
部 門	下水道事業		
名 称	松江堀川の再生	所 在 地	島根県松江市
事 業 者	松江市	規 模	—
事業概要	下水処理水を活用した景観形成		
事業手法	下水道事業		
事業期間	平成6年度～		
規制・誘導方法			
配慮・工夫事項	・汚濁したお濠の浄化による良好な歴史的景観の再生		



昭和50年頃の水質汚濁が深刻な松江堀川(整備前)



下水道整備進捗後の松江堀川(整備後)



平成9年に就航した遊覧船
(年間30万人が利用)



位置図

松江堀川は、松江のシンボル「松江城」の内堀、外堀を構成する水路で、江戸時代には舟運も盛んで、にぎわいを見せていた。昭和40年代後半からの生活様式の変化により水質汚濁がすすんだが、下水道整備等の水質浄化の取り組みにより、水質が大幅に改善した。きれいになった松江堀川は、松江城近辺の良好な景観形成に大きな役割を果たしている。

きれいになった松江堀川に遊覧船を浮かべての船遊びが実施されている。市民はもちろん松江を訪れる観光客からも好評で、「水の都」松江の大きな観光資源のひとつとして注目されている。

事業段階区分			立地区分				
構想・計画	設計・施工	維持管理	都心部	市街地 (商業・業務)	市街地 (住居系)	郊外	その他